

2021 医学物理士セミナー⑤
「患者体内線量予測と in vivo dosimetry」
(オンデマンド配信)

一般財団法人 日本医学物理士会 理事長 福士政広
主催：一般財団法人 日本医学物理士会

日本医学物理士会では、2021 医学物理士セミナー⑤「患者体内線量予測と in vivo dosimetry」を下記の通り開催いたします。本セミナーは、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を鑑み、Web 開催（オンデマンド配信）とさせていただきます。配信期間中に聴講していただく形となります。

記

- (1) 参加登録期間：2021 年 12 月 20 日（月）～ 2022 年 1 月 11 日（火）
- (2) 配信期間：2022 年 1 月 12 日（水）9:00 ～ 1 月 25 日（火）23:59
- (3) 参加対象者：医学物理士および医学物理士を目指している方、放射線治療の品質管理に携わる方
- (4) 募集人員：500 名
- (5) 参加費：日本医学物理士会 正会員・準会員 8,000 円 / 非会員 20,000 円（事前払い）
※日本医学物理学会（JSMP）とは異なりますので、間違いのないよう注意してください。
- (6) 単位：本講習会は、出席証明書にて、医学物理士認定機構業績評価点
「カテゴリーII：医学物理業務に関する講習会等への参加（E2）」として5単位が認められます。

(7) 申込方法：JCMP 会員の方と非会員の方で手順が異なります。

下記の e ラーニング利用ガイドを参考に、参加登録を行ってください。

[会員の方]

参加登録受付が開始されたら、JCMP 会員ページにログインし、e ラーニングシステムから参加登録してください。

- ・ e ラーニング利用申込み (非会員) は必要ありません。
- ・ e ラーニングシステムについてはこちらの利用ガイド (会員用) をご参照ください。

https://jcmp.or.jp/wp-content/uploads/2021_e-learning_manual_member.pdf

[非会員の方]

① 事前に e ラーニングシステムの利用登録が必要となります。

- ・ 利用登録完了後、講習会の参加登録が可能になります。
- ・ e ラーニングシステム利用登録は、以下の「利用登録に関する注意事項」をご確認頂き、「該当する方のみ」下記リンクに必要な事項を記入し送信してください。

(利用登録に関する注意事項)

- ・ 利用登録が完了するまでには 1 週間程度かかります。ご了承ください。
- ・ 利用登録の完了は登録されたメールアドレス宛にご案内します。ログイン情報が記載されておりますので確認ください。
- ・ ミニマム講習会等でこれまでに e ラーニング利用登録を行った方は利用登録の手続きは不要です。
- ・ 前回登録した ID (メールアドレス) とパスワードを使用してシステムにログインしてください。

e ラーニングシステムの利用登録: <https://ws.formzu.net/dist/S94165501/>

② e ラーニングシステムについてはこちらの利用ガイド (非会員用) をご参照ください。

https://jcmp.or.jp/wp-content/uploads/2021_e-learning_manual_non-member-v2.pdf

- ・ 利用登録が完了すると、e ラーニングシステムへのログインが可能となります。
- ・ 講習会の参加登録は、e ラーニングシステムにログインして行ってください。

(8) その他

参加費支払い方法、領収書発行、受講証発行については、上記 e ラーニング利用ガイドをご参照ください。

【備考】

- ・ 講義に関する質問はメールにて受け付けます。後日 HP に Q&A 形式で掲載予定です。
- ・ ご不明な点は以下の連絡先にご連絡下さい。

日本医学物理士会 e-mail: [jcmp-desk\(at\)bunken.co.jp](mailto:jcmp-desk(at)bunken.co.jp)

注：メール送付の際には(at)を@に変えてご使用ください。

● テーマ

患者体内線量予測と in vivo dosimetry

● プログラム

視聴期間； 2022年1月12日（水） ～ 25日（火）		
No.	内容	講師
①	患者体内線量分布予測全般	東北大学病院 角谷倫之 先生
②	ArcCHECKによる体内線量予測 —上手に活用するためのコツ—	広島平和クリニック 小野薫 先生
③	SunCHECKプラットフォームが提供する in-vivo モニタリング	順天堂大学 高津淳 先生
④	OSL線量計を用いた直腸線量計の開発とHDR-RALS による子宮頸癌治療におけるin-vivo線量測定	金沢大学 林裕晃 先生
⑤	Log fileを用いた体内線量予測	東北大学病院 勝田義之 先生

※ 講義時間：①：40分 ②③④：60分 ⑤：20分

以上